

(5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

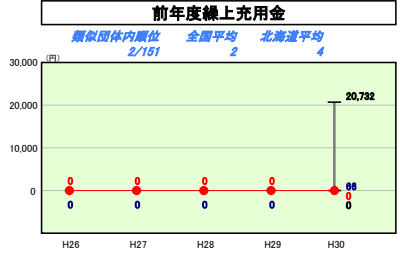
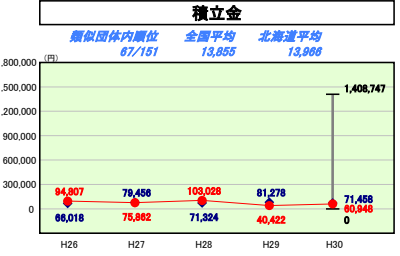
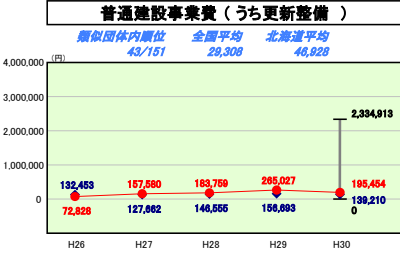
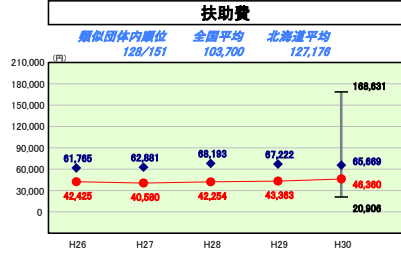
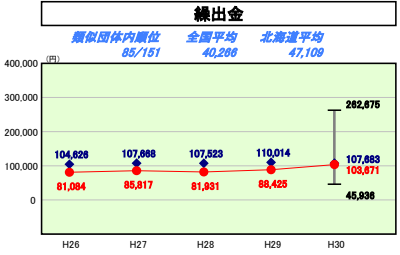
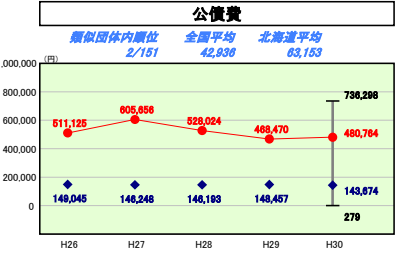
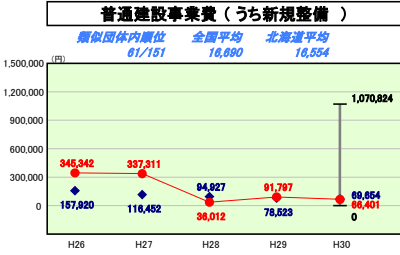
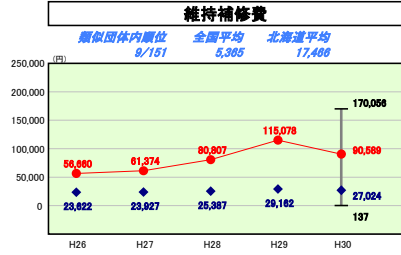
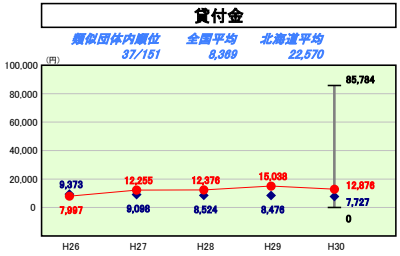
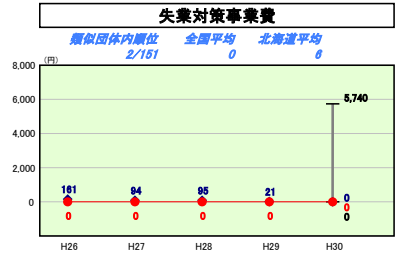
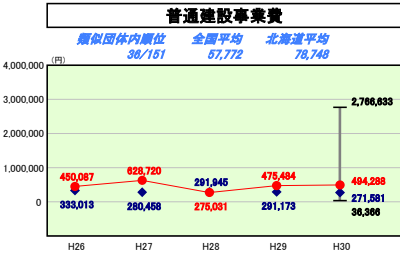
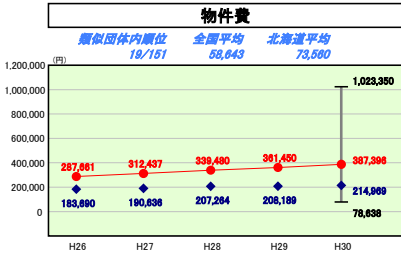
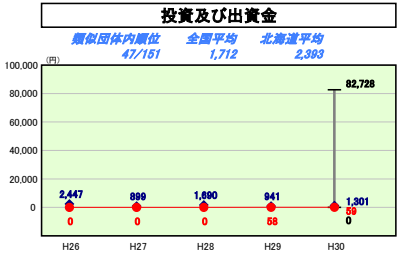
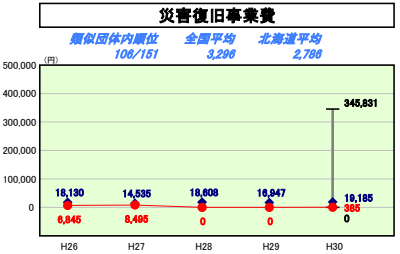
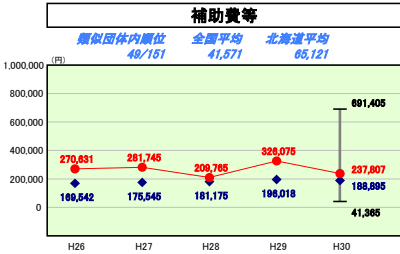
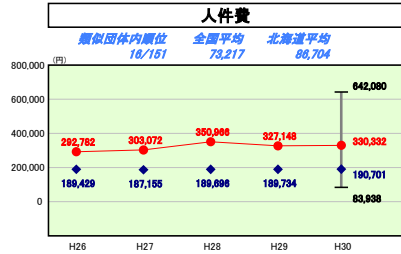
平成30年度

北海道概延町

人口	2,330人(981.1.1現在)	実収赤字比率	-	%			
うち日本人	2,306人(981.1.1現在)	通算実収赤字比率	-	%			
面積	574.10k㎡	実収公債費比率	10.0	%			
歳入総額	5,437,395千円	将来負担比率	-	%			
歳出総額	5,231,959千円	市町村類型	H26 I-O	H27 I-O	H28 I-O	H29 I-O	H30 I-O
実収取支	205,396千円	(年度毎)	H26 I-O	H27 I-O	H28 I-O	H29 I-O	H30 I-O
標準財政規模	2,897,850千円						
地方債現在高	3,004,279千円						



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成30年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性別歳出の分析額

普通建設事業費は、住民一人当たり494,288円となっており、類似団体と比較して一人当たりコストが高い状況となっている。これは、近年の概延西部地区草地畜産基盤総合整備事業や医療技術職員住宅整備事業の実施によるものであり、前年度決算と比較すると4.0%増となっている。しかし、当該事業は平成30年度に完了しており、それほど懸念すべき状況ではないと思われる。